

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
1 松田 兼弘 議 員	1. 新型コロナ 感染拡大防止 対策について	<p>身近な人の命を守る。「うつらない」「うつさない」の感染拡大防止対策を伺います。</p> <p>(1)ワクチン接種の年代別接種状況を伺う。(速報値)</p> <p>(2)PCR 検査等の状況を伺う。</p> <p>① 学校 PCR 検査支援の状況</p> <p>② 保育、福祉施設等従事者の PCR 検査等の状況</p> <p>(3)子どもの感染防止対策について</p> <p>学校、幼稚園、保育所、学童、学習塾、家庭内での感染防止策、定期検査などを、子どもの命を守り、学びと保護者への影響を最小限に抑える。本市の防止対策を伺う。</p> <p>① 学校児童生徒、教職員等への対策を伺う。</p> <p>② 幼稚園、保育園の園児、保育士等への対策を伺う。</p> <p>③ 学童、学習塾等の対策を伺う。</p> <p>(4)本市のコロナ感染防止対策の情報発信について</p> <p>① 本市のコロナ感染対策の情報発信の取組を伺う。</p> <p>② 地方自治体のトップが今のコロナ危機打開に向けた情報発信が強く求められています。</p> <p>市内の自治会、保育、福祉施設、農漁業、商工業、ごみ回収委託業者等や福祉、女性団体、個人の方々との意見交換(電話)をおこない、市民の命を守る、経済・雇用・生活支援等コロナ危機打開を進めることを提案します。市長の所見を伺います。</p> <p>(5)コロナ禍の津波古「天の浜」の利用について</p> <p>① 同施設の管理等本市の位置付けを伺う。</p> <p>② 緊急事態宣言中の自粛の徹底を関係機関に求める。</p>	市 長 教育長
	2. 子どもの医療費助成について	<p>子どもの健やかな成長と保護者の経済的な負担軽減を求め以下について伺います。</p> <p>(1)中学卒業までの通院の医療費助成拡充について</p> <p>対象者区分(0歳～就学前、小学、中学校)と予算額の概算を示して下さい。併せて、高校生的人数を伺う。</p> <p>(2)窓口支払い不要(現物給付)を求めます。</p> <p>(3)国民健康保険の国庫交付金の削減(ペナルティー)の廃止を国に求める。</p> <p>(4)18歳まで助成拡充を国に求める。</p>	市 長
	3. 就学援助制度について	<p>義務教育の子どもの給食費、学用品、修学旅行等を援助する就学援助制度は経済的な困難をかかえる子どもたちの命綱です。</p> <p>義務教育の負担軽減を願う声にこたえるために以下について伺います。</p>	教育長

令和3年9月定例会 一般質問通告書

令和3年9月8日(水)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		(1)直近5年の制度の利用実績を伺う。 (2)入学準備金(前支払い)実績と効果を伺う。 (3)コロナ禍、経済的な生活困窮世帯にも対象拡充を求める。	
	4. 馬天小学校の改築について	公立学校施設は、児童生徒の学習や生活の場であり、地域住民の災害時の避難所等になることから耐震性と安全性を確保することが重要であります。改築事業の概要等を伺います。 (1)改築の基本設計の概要について ① 改築場所 ② 建物用途(校舎) ③ 敷地面積 (2)工事期間中の仮設教室の場所と学習や生活環境の確保について伺う。 (3)工事期間中の代替運動場の確保について伺う。 (4)改築についての保護者、住民説明会のスケジュール等を伺う。	教育長
	5. 国民年金の相談支援について	本市の年金相談支援について伺います。 (1)保険料の免除の特例の説明を求めます ○失業等の特例免除、学生納付特例、産前産後特例 (2)保険料の追納制度について ○保険料の後払い(追納制度)、高齢任意の説明を求めます。	市長
2 仲間 光枝 議員	1. ワクチン接種について	これからの社会はコロナ前の状態に戻すという発想ではなく、ウイルスはそこにあるものを常とし、今回の教訓を生かした新たな社会をつくっていく必要があります。現状としては様々な対策、施策を講じても感染者を減らせない状況下、国をあげてワクチン接種を推進していますが、人体への影響について専門家の間でも意見が分かれています。「予防に有効な方法はワクチンしかない」との過剰な働きかけについては、自己決定権の侵害、差別や分断に繋がる恐れがあります。行政として慎重な対応が求められると思いますが、以下について伺います。 ① 現時点において接種券発送済の下限年齢および今後のスケジュール ② 12歳以上を対象とする児童生徒への接種に関しての実施方針 ③ 子ども達への感染も増加傾向であることから、接種対象年齢をさらに引き下げるべきだとの意見もある。その事に関して現時点における本市の見解	市長

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	2. 新型コロナ感染自宅療養者(宿泊施設等含む)支援策について	<p>ピークが見えないとする知事発言が示すとおり、コロナ対応は予防と感染者の命を守る両方を腰を据えてやっていかねばならぬフェーズに入っています。経験値のない事態に接し、常識や既存ルールからの脱却、「広く薄く」なのか「選択集中」なのか、市民をどう守っていくかについて長期的でぶれない市政運営が求められています。以下伺います。</p> <p>① 本市の感染者情報について、保健所や県との情報共有の状況、共有される内容</p> <p>② 本市が隔離者支援として行った宿泊施設の利用実績</p> <p>③ 自宅以外の宿泊施設等療養者の有無(把握可能であれば累計人数)</p> <p>④ 市町村主体の事業で自宅療養者を対象にした先進事例</p> <p>⑤ ひとり暮らしの自宅等療養者については急変時に対応できる体制づくりが急務であり、市としても何らかの支援策が必要だと思うが本市の見解</p>	市長
	3. ペアレント・トレーニングについて	<p>発達障がい者支援において市町村に求められる主な取組みに「ペアレント・トレーニングの実施及び継続的な実施体制の整備」が挙げられています。県内において実施の自治体は少数ですが、国が促進事業として後押ししていることから積極的に取り組むべきだと思います。関連して特別支援教育の現状についてもお尋ねします。</p> <p>① 市内小中学校の特別支援学級数(小学校、中学校別の知的、情緒、その他で分類)</p> <p>② 市内小中学校の特別支援学級在籍児童・生徒数(小学校、中学校別の知的、情緒、その他で分類)</p> <p>③ 小中学校別、特別支援教育支援員数と充足率</p> <p>④ 通級指導教室設置校と利用児童生徒数</p> <p>⑤ 地域生活支援促進事業を活用したペアレント・トレーニングの意義について、本市の見解</p>	市長 教育長

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
<p>3 大城 竜男 議 員</p>	<p>1. 農業次世代人材投資事業・沖縄県新規就農一貫事業について</p>	<p>農業次世代人材投資事業(旧青年就農給付金)は農林水産省が新規就農対策の一環として平成24年度から開始した事業で、次世代を担う農業者となることを志向するものに対し、就農前の研修を後押しする資金「準備型(2年以内)」及び就農直後の経営確立を支援する資金「経営開始型(5年以内)」を交付する事業です。沖縄県新規就農一貫支援事業は新規就農者の就農定着を目的に、経営安定に必要な農業機械・農業施設等の初期導入費用に対する一部の助成を行う事業で、こちらも一括交付金のソフト事業として平成24年度から開始しています。それぞれの事業について、本市の取り組み状況を以下伺う。</p> <p>(1)平成24年度から令和2年度までの実績は、農業次世代人材投資事業の採択数38経営体で、交付額が 2,031,127,973 円。沖縄県新規就農一貫支援事業は、平成25年度から令和2年度までの実績で、10経営体がビニールハウス5件、トラクター3件、マルチチャージャー1件、糞尿固液分離機1件の合計10件で、補助金額 41,516,000 円の実績と前回の一般質問で答弁をもらったが、採択された経営体の追跡調査は行っているか伺う。</p> <p>(2)助成対象要件や事業開始後の支援方法で他市町村との違いはないと前回の一般質問で答弁をもらったが提出する計画書の目標農業所得で近隣市町村と比較すると高めに設定されている。本市の計画に基づいて設定しているとは思いますが、年間労働時間 1400h/年間所得250万円の根拠を伺う。</p>	<p>市 長</p>
	<p>2. 南城農業振興地域整備計画書について</p>	<p>平成22年に「南城農業振興地域整備計画」が策定された。そして今年度、新たに計画書が策定されている。</p> <p>「南城市型の土地利用」を目指して取り組んできたと思うが、これまでの成果と今後の方針も含め以下伺う。</p> <p>(1)平成22年度に策定された計画の成果・達成度</p> <p>(2)新たに策定された計画の概要と特徴</p>	<p>市 長</p>
<p>4 平田 安則 議 員</p>	<p>1. 南城市活性化について</p>	<p>RESAS によれば、南城市の地域経済循環率は県平均77.1%に比べ約47%と約30%も低い、これは市民所得の約53%が他地域へ流出し市内自給率が低いことを示している。</p> <p>ポストコロナを見据え従来型社会システムからの転換、市民所得向上や持続可能な地域社会構築のためには、市内の人材、資金、自然、原材料を十分に活用した、自立した循環型経済システムと地域間で補完し合う経済の構築への意識改革が不可欠だと考える。以下について伺います。</p> <p>1. 地域経済循環率の低い要因をどのようにとらえているか。</p>	<p>市 長 教育長</p>

令和3年9月定例会 一般質問通告書

令和3年9月8日(水)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		2. その解消にどのような対策(商工業、農水産業、管理業務等)を講じているか。 3. 過去3年間全ての市発注事業及び給食センター等委託業務の市内事業者活用数及び額及び市内生産・加工物使用状況。 4. 受注事業者及び受託者の市内事業者活用、市内生産・加工物使用について評価・改善を行っているか。 5. 一括交付金を活用した事業による地域活性化評価と、事業の地域経済循環に果たす重要性についての見解。	
	2. 天の浜及び周辺海域の安全対策について	令和2年9月定例会で一般質問を行いました。その後について伺います。 1. どのような対策を講じたのか？その結果どのように改善できたとらえているか。 2. その後、沖縄県、公安委員会、海上保安庁、漁業組合、地元自治会と、どのような検討、協議、相談等が行われたのか？その結果は。 3. 沖縄県海浜を自由に使用するための条例に禁止行為に対する罰則がないため、注意喚起等を行っているが、罰則等を付加するよう県に条例改正の要請を行うべきでは。 4. 沖縄県海浜を自由に使用するための条例第5条市町村の責務を適正に履行する目的で、市は人工海浜での危険行為の禁止についての行政指導指針等を策定できないか。 5. 海浜において遊泳者等に危険や迷惑行為が及ばないよう、エンジン等の動力源を用いる機器の利用を港湾区域や内水域とする等、海浜との使用区分分けが出来ないか。 6. 地域沿海域の安全確保のため、馬天港に中城海上保安部巡視艇棧橋の再設置し巡視拠点にできないか。	市 長
	3. 市内における自然災害及び一部起因対策について	以下について伺います。 1. 過去3年間の地域ごとの発生状況と対策状況。 2. 洪水・土砂災害警戒区域等指定された地域の点検及び再調査状況。 3. 指定された避難場所の適切性等の調査確認状況及び使用状況。 4. 市内の違法な土地造成(切盛土)の有無と対応状況。 5. 市発注工事の建設残土は適正に処分され管理されているか。 6. 市外からの建設残土が不適當に処分されていないか。	市 長
	4. 佐敷地域かんがい排水事業について	事業の進捗状況を伺います。	市 長

令和3年9月定例会 一般質問通告書

令和3年9月8日(水)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
<p>5 親川 孝雄 議 員</p>	<p>1. 下田原一帯の環境整備について</p>	<p>かつてこの一帯は15名程度の農家がクレソンを栽培し活況を呈しておりました。この一帯は棚田と太平洋の青い海を展望する景観が素晴らしく、沖縄県農林水産部が主催する「ふるさと百選」にも選定されました。</p> <p>補助事業の導入もからめ環境を整備することで水田農業の活性化が促進され、農家所得の向上と若者の新規農業参入にも繋がるとおもいますがその実現方について伺います。</p> <p>① 補助事業の導入の可能性について</p>	<p>市 長</p>
	<p>2. 農業の振興について</p>	<p>南城市は酪農における乳用牛の飼育頭数が県内一であることなど第1次産業の盛んな地域であります。</p> <p>畑作においてもゴーヤー、インゲン等の施設栽培やサトウキビの生産量についても県内上位を占める有数の産地であります。農家の生産意欲を高めるため沖縄農業の基幹作目であるサトウキビの新植更新に対する助成金制度を設けることが出来ないか伺います。</p>	<p>市 長</p>
	<p>3. 4号水兼農道 C-98 号線の封鎖解除について</p>	<p>この農道は数年前の集中豪雨の際に土砂崩れが発生し危険防止のため道路が封鎖され通行止めの状態が続いております。</p> <p>通行止め解除の見通しについて伺います。</p>	<p>市 長</p>
<p>6 新里 嘉 議 員</p>	<p>1. 大里北児童館について</p>	<p>① 直近3年間の利用者数</p> <p>② 築39年になる、建物(躯体)の現在の状況について伺います。</p> <p>③ 当施設は5年以内には用途を廃止し、その後の方向性については検討していくと南城市個別施設計画にありますが、用途を廃止する理由は老朽化以外にもあるのか、詳細について伺います。</p>	<p>市 長</p>
	<p>2. 地域課題について</p>	<p>① 島袋区内市道前原線は側溝未整備箇所が多々みられます、沿線に住宅も増えてきている状況も踏まえ生活排水路整備ができないか伺います。</p> <p>② 福原区内、市道長増～長堂線は広範囲にわたり凸凹があり、年々酷くなっている現状があります。早急な整備が必要と感じますが、所見を伺います。</p> <p>③ Nバス、嶺井団地入口バス停付近は大雨のたびに冠水被害に悩まされております。地形的にも水が集約するこの地域の冠水対策を講じる必要があると思っておりますが所見を伺います。</p>	<p>市 長</p>

令和3年9月定例会 一般質問通告書

令和3年9月8日(水)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	3. 兼務教員について	校区内の小中学校で教鞭をとり、中一ギャップの課題対策にも効果がみられている兼務教員を本市でも導入してはと以前に質問させて頂きました。その時の答弁は検討するとのことでしたが、検討結果も含め教育長の所見を伺います。	教育長
	4. 大里地区公共下水道整備について	大里北区域から、大里グリーンタウンまでの区域を中城湾南部流域関連公共下水道に編入し整備を進めていると理解していますが、事業そのものが全く見えてきません。予定通りに計画は進んでいるのか、進捗状況を伺います。	市 長
7 宮城 秋夫 議 員	1. 仲程～南風原線の歩道整備について	千葉県八街市で下校中の小学生の列にトラックが突っ込み児童5人が死傷するとても痛ましい事故が起きました。一級市道の仲程～南風原線は、西原区、南風原区、平良区の児童生徒の通学路等でありながら、なかなか歩道が整備されていません。 そこで、下記について伺います。 (1)当該市道での交通事故の発生状況について (2)当該市道整備の課題及びその方策について (3)当面の安全対策について	市 長
	2. 新型コロナ感染状況及びその対策等について	沖縄県では8月25日に809人が新規感染し、過去最大を記録するなど全国ワーストの状況が続いており、新型コロナウイルスの猛威が止まりません。 そこで、下記について伺います。 (1)南城市の直近一ヶ月の年代別感染状況について (2)ワクチン接種状況及び課題について (3)教育現場での感染対策について	市 長 教育長
	3. 地域課題について	市民から改善を望む声があります以下の地域課題について、伺います。 (1)コロナ禍の区長会開催状況及びその課題について (2)大里福原交差点の渋滞状況及びその原因について	市 長

令和3年9月定例会 一般質問通告書

令和3年9月9日(木)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
8 前里 輝明 議 員	1. 新型コロナウイルスにて影響を受ける地域経済の支援について	<p>新型コロナウイルスの影響を受ける地域経済の支援について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本市の状況 ○現在まで実施した経済支援策の効果 ○事業者に対して支援策のニーズ調査等の実施 ○限られた財源の中で多くの業種が支援対象となるので国・県・市で明確な支援の役割分担が必要だと感じるが本市の見解 ○今後の地域経済支援の視点や方向性 	市 長
	2. 債務負担行為について	<p>債務負担行為の支出予定額が年々増加しています。以下について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○過去5年間の年度別債務負担行為支出予定額 ○過去5年間の年度別の件数と事業名、限度額 ○期間が単年度・複数年度の件数 ○債務負担行為を活用する利点と懸念すべき点 ○今後の債務負担行為の活用 	市 長
	3. (仮称)南城市つきしろIC南土地区画整理事業について	<p>進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。</p>	市 長
9 島袋 裕介 議 員	1. 沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)について	<p>平成24年度からスタートした一括交付金について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 令和2年度までの事業数と各分野ごとの割合、交付金充当額、執行率を伺う ② これまでの主な成果と課題を伺う ③ 今年度の事業の執行済み額と未執行額、未執行の理由を伺う 	市 長
	2. コロナ対策について	<p>新型コロナ発生から1年半以上が経ち、本市も地方創生臨時交付金により様々な事業に取り組んできました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① コロナ禍が長期化することによる本市への影響について伺う ② 様々な事業に取り組んできましたが効果や課題について伺う 	市 長
10 安谷屋 正 議 員	1. 教育行政について	<p>新型コロナウイルスの影響が長期化している中、子ども達の安心安全の確保および学びをどのように確保していくのかが大きな課題であると思われる。市の対応方針について以下に伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① タブレットを活用した学習の進捗状況。 ② オンライン授業に対する取り組み状況と今後の方針。 ③ コロナ禍の影響で寄せられた教育相談(就学援助など資金援助の相談含む)の件数と内容。 	教育長

令和3年9月定例会 一般質問通告書

令和3年9月9日(木)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	2. 市長公約について	<p>以下にお伺いします。</p> <p>① 給食費無償化についてはこれまでも再三議論してきましたが、市長在任期間も残すところ5ヶ月余りとなったところで改めて市長の見解を伺います。</p> <p>② なんじいバス無償化について市長の見解を伺います。</p> <p>③ 「こどものまち宣言」後、どのような取り組みが行われたのか、市民に示せる具体的な施策があるのかお伺いします。</p> <p>④ 図書館整備、歴史文化施設の整備を掲げていましたが、進捗と方針をお伺いします。</p>	市長 教育長
	3. 市政運営について	<p>以下にお伺いします。</p> <p>① 新型コロナ対策において、市の単独財源が用いられた事業と金額を示してください。</p> <p>② 財政調整基金へ基金を積み増す財源の詳細と理由についてお伺いします。</p> <p>③ 南城市における公益通報者保護制度の運用実態を示してください。</p>	市長
11 宮城 康博 議員	1. 道路政策等について	<p>1. 嶺井団地内の歩道の木の根の現状と処理の方針等について伺う。</p> <p>2. 嶺井団地内の空き地について自治会から駐車場としての利用の声があると思うが、どのように対応していくのか伺う。</p> <p>3. 島添上方通りのカーブのところは歩道もない中で児童の通学路にもなっており、雨天時には水たまりになりさらに車道中央にはみ出し歩かざるを得ない危険な状態になっている。なんらかの対応が必要と思うが如何か伺う。</p>	市長 教育長
	2. コロナ対策について	<p>1. 現在までのコロナ感染の市内の状況(感染者数の統計(年齢・人数等))についておたずねする。</p> <p>2. 市民のワクチン接種の進捗状況(年齢別接種率の状況及び計画100%近くまでに達する時期等)についておたずねする。</p> <p>3. コロナ対策として観光産業等に係る事業者へ行っている支援等の措置についておたずねする。</p> <p>4. 市民へのワクチン接種について市独自で行っている工夫等についておたずねする。</p> <p>5. 感染し自宅療養となった市民の人数をおたずねする</p>	市長

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
12 玉城 健 議 員	1. 最終処分場(美らグリーン南城)について	<p>被覆型一般廃棄物最終処分場、B棟について市民より大雨で崩れたとの問い合わせがあり、内容がわからず近隣住民が大変心配しております。前川自治会長に聞いたところ話は伺ったが詳細については把握していないこと及び市の負担金にも影響すると思われるので下記に伺います。</p> <p>① 崩れた時期及び規模、崩壊内容を伺います。</p> <p>② 崩壊原因について設計・施工・災害等何が原因かお聞かせ下さい。</p> <p>③ 復旧工事の金額及びどのような工事になるかお願いします。</p> <p>④ 構成市町への復旧工事費用負担が予想されますが、構成市町への負担内容と南城市への負担額がどのようになるかお願いします。</p> <p>⑤ 隣接自治会へ説明する必要があると考えるがどのように対応を予定しているかお聞かせ下さい。</p>	市 長
	2. 県道48号線船越小学校前大雨時道路冠水について	<p>船越小学校前の県道48号線は大雨時、道路が川のようになり登下校時にかち合うと児童が道路を横断することができない状態になります。原因として県道の排水と側溝が糸数十字路方面からの水量に対応できていないように見受けられます。児童や歩行者の安全を考えると早急な改良が必要と思いますが以下に伺います。</p> <p>① 教育部と土建部の見解をお願いします。</p> <p>② 大雨時溢れる水は道路の側溝ではなく歩道にある溝から溢れています。ふたつの排水溝が複雑でスムーズに流れていないように思いますがふたつの側溝の構造について伺います。</p> <p>③ 県道48号と市道船越～石川線との交差点の排水溝で溢れ、給油所前・船越バス停で車道に流れ出し車道が川状態になります。船越橋手前で90度に曲がり雄樋川に排水されますが改良の必要はないかお願いします。</p>	市 長 教育長
	3. 障害児相談支援について	<p>近年、障害児の増加傾向にあるとのことで障害児相談支援件数が年々増え、対応に苦慮しているとのことですが南城市の現状がどのようになっているか以下に伺います。</p> <p>① 南城市における障害児相談支援事業所の名称と数と各相談支援員数をお願いします。</p> <p>② 過去5年の障害児相談支援の年度別の件数及び相談支援事業所別の相談件数をお聞かせ下さい。</p> <p>③ 障害児の相談に対する教育部・福祉部・事業所との連携についての現状をお願いします。</p> <p>④ 障害児相談支援と計画相談支援の違いをお聞かせ下さい。</p> <p>⑤ 障害児相談支援の主な相談内容をお願いします。</p>	市 長

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
13 森山 悟 議 員	1. 災害対策 について	<p>近年温暖化が進み世界的にも異常気象が増えている状況の中南城市においても令和3年6月17日、29日の豪雨や7月20日の台風6号によって市内各地で災害の発生が確認され、近年増加傾向にある大雨による災害に対する対応についての議論が求められています。</p> <p>① 農業農村整備事業(百名土地改良区)工事の進捗状況について伺う。</p> <p>② 農業農村整備事業工事完了までの対策等について伺う。</p> <p>③ 百名小学校正門前の市道の排水溝の整備を行う考えはないか伺う。</p>	市 長
	2. 新型コロナウイルス感染症対策及び高齢者福祉対策 について	<p>1. 高齢者及び要介護者要支援者における新型コロナウイルス感染症の影響について伺う。</p> <p>① 市の65歳以上の高齢者数と高齢化率について伺う。</p> <p>② 市の65歳以上の要介護者数、要支援者数と第一号被保険者に対する比率について伺う。</p> <p>③ 2025年、2040年の高齢化率について伺う。</p> <p>④ 高齢者、要介護者、要支援者の社会活動について伺う。</p> <p>⑤ 高齢者、要介護者、要支援者の健康状況について伺う。</p> <p>2. 高齢者のワクチン接種後の取組について。</p> <p>① コロナ禍で衰えた運動機能、認知機能を向上させるための取組について伺う。</p> <p>3. 地域包括支援センターについて</p> <p>地域包括支援センターは、介護・医療・保険・福祉などの側面から高齢者を支える(総合機関)として機能をもっています。次の事について伺う。</p> <p>① 地域包括センターと3人の専門職の役割について伺う。</p> <p>② 担っている業務と令和2年度の実績について伺う。</p> <p>③ 寄せられた相談事例について伺う。</p> <p>④ 市民への周知方法について伺う。</p>	市 長
	3 今後の市の農業の取り組みについて	<p>人が生きていく為には(食)その生産の重要な場となる農業の再生・振興は必要不可欠であると思いますが、農業を巡る高齢化や新規就農者不足、耕作放棄問題など厳しい状況下で、農業の競争力を強化し魅力ある産業とするとともに担い手とその意欲と能力を存分に発揮できる環境づくりが必要だと思います。</p> <p>① 循環型農業の推進について伺う。</p> <p>② (AI)やドローン導入のスマート農業について伺う。</p>	市 長

令和3年9月定例会 一般質問通告書

令和3年9月9日(木)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
14 知念 俊也 議 員	1. PCR 検査 市補助について	<p>緊急事態宣言の延長、再延長を繰り返しても、なお収束にはほど遠い状況の中、早期ワクチン接種を勧奨し、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図っているが、PCR 検査等により、早期の感染者発見も感染拡大防止に重要だと考えますが、以下について伺う。</p> <p>① 南城市 PCR 検査補助事業について概要を伺う。</p> <p>② スポーツ・文化活動への県外(離島を含む)派遣時の児童・生徒への PCR 検査自己負担分について補助ができないか伺う。</p>	市 長 教育長
	2. 通学路等 における交通 安全の確保に ついて	<p>千葉県で下校中の小学生の列に、飲酒運転のトラックが突っ込み、5名が死傷するという大変痛ましい事故が発生。</p> <p>それを受け、政府は9月末までに全国の通学路を点検するよう指示が出された中、以下について伺う。</p> <p>① 市における通学路点検状況</p> <p>② 現況における危険把握箇所</p>	教育長
	3. 南城市下 水道事業経営 戦略について	<p>本年度より、令和 12 年度までの経営戦略として策定。</p> <p>その中で、下水道施設の効率化及び経費削減のために施設の統廃合実施とあるが、現在の方向性・計画を伺う。</p>	市 長

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
15 中村 直哉 議 員	1. 新型コロナウイルス対策について	<p>新型コロナウイルス感染症が県内で拡がり、緊急事態宣言も長期にわたっています。そこで以下について伺う。</p> <p>① 7月末日と8月末日の市民の陽性者数</p> <p>② 直近の入院者数、重症・中等症者数</p> <p>③ 自宅療養者数</p> <p>④ ワクチン接種の状況について年代ごとの接種済み者数と総人口に対する接種率</p> <p>⑤ ワクチン接種率を増やす施策について</p> <p>⑥ 実施したコロナ対策事業への評価と課題、対策について</p>	市 長
	2. 認定こども園移行について	<p>認定子ども園移行について以下に伺います。</p> <p>① 玉城、知念の公募結果</p> <p>② 送迎補助の継続や運営についての保護者説明会日程について</p> <p>③ 給食は各園が提供するのか</p> <p>④ 給食費はどこが決定しどこが徴収するのか</p> <p>⑤ 額については、現在市が徴収している額と同額になるのか</p> <p>⑥ 佐敷幼稚園の保護者説明会について</p>	市 長
	3. 児童館について	<p>6月議会でも取り上げた児童館建設について再度質問致します。</p> <p>市長の選挙公約でもある各地域に児童館を設置するということで任期中取り組んでこられたと思いますが、玉城小学校、船越小学校区域への児童館設置には未だ至っておりません。</p> <p>市長の任期も半年を切っております。そこで以下の質問を行います。</p> <p>1. 南城市の児童館配置計画は策定されているか。</p> <p>2. 今後の児童館配置についての構想を伺う。</p> <p>3. 児童館の果たす役割について改めて伺う。</p> <p>4. 市では、次年度以降の事業を実施する際、事業の妥当性や優先順位等を審査する実施計画庁内検討委員会に諮り、実施の有無が決定されるものだと認識しているが、児童館建設について前年度(令和2年度)は、どのような結果だったのか伺う。</p> <p>点数や順位等があれば併せて伺う。</p>	市 長

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
<p>16 上地 寿賀子 議 員</p>	<p>1. 子育て支援として大里南児童館、大里北児童館の存続、中学3年生学習支援事業の継続について</p>	<p>(1)大里南児童館、大里北児童館の存続について 児童館は子ども達の居場所として大切な役割をしており、市のホームページにも「児童館は児童等のための児童厚生施設です。児童が自由に遊び、話し合い、多くの仲間とふれあう中で、自己を伸ばし楽しく過ごせる場所であり、さらに健康で情操豊かな児童の健全育成を目的としています。また児童を中心とした地域活動のセンターでもあります。」と掲載されております。 しかしながら「南城市個別施設計画(令和3年3月発行)」におきましては、大里南児童館が「集約化」、大里北児童館が「廃止」と明記されており、子ども達の居場所が失われていく危機感があります。 大里南児童館、大里北児童館ともに子ども達の居場所となり地域にとって必要であることから、次について伺います。 ① 大里南児童館、大里北児童館の延べ利用数(直近5年間)について ② 大里南児童館「集約化」、大里北児童館「廃止」と計画に明記した経緯について ③ 大里南児童館、大里北児童館の必要性、存続について</p> <p>(2)昨年実施されました南城市中学3年生学習支援事業の継続について 新型コロナウイルスの感染防止のため臨時休校の影響による学習の遅れを取り戻すため、高校受験を控えた中学3年生で学習塾に通えない生徒を対象とした無料塾を開講した事業でしたが、今は実施されてなく新型コロナウイルスは新たな変異株も出てくるなど未だ終息の見通しがなく、本市におきましても夏休みの延長など休校により生徒は個別学習を余儀なくされております。高校受験という人生の壁に立ち向かう生徒はただでさえ親子ともに不安があると思います。そこに新型コロナウイルスによる学習の遅れが出ないよう市としても対策を講じる必要があり、無料で学べる学習支援事業の継続は市民からも要望があることから次について伺います。 ① 昨年実施した南城市中学3年生学習支援事業の評価、検証について ② 本市における2021年度全国学力テストの結果、傾向について ③ 子ども達の自己肯定感と学力の関係性について</p>	<p>市長 教育長</p>

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	2. 文化遺跡について	<p>南城市には世界遺産登録の斎場御嶽はじめ多くの文化遺跡があります。</p> <p>大里城址、玉城城址、糸数城址、佐敷上グスクなど有数の文化遺跡が点在しておりますが、発掘途中でまだ未解明な部分や新たな発見の可能性があります。今後文化遺跡の保全にも努めながら文化と観光の連携などが期待される中、本市において文化遺跡の活用及び事業の方向性、優先順位について見解を伺います。</p>	教育長
	3. 財政運営、行財政計画について	<p>財政調整基金の直近5年間の推移について</p> <p>自主財源比率の直近5年間の推移について</p> <p>減債基金の直近5年間の推移について</p> <p>地方債現在高の直近5年間の推移について</p>	市長
17 運天 貴也 議 会	1. 新型コロナウイルス感染症に対する、市民支援について	<p>新型コロナワクチン接種が順調に進む中、感染力の強いデルタ株にはほぼ置き換わったと思われます。その事から10歳未満や若い世代への感染拡大が治まらず、緊急事態宣言も拡大され、市内小中学校の夏休みも延長となり、9月5日まで小学校は臨時休業延長、中学校においては分散登校での2学期の始業となりました。市民が願う、安心安全と不安の無い生活を確保するため下記の内容を伺う</p> <p>1. 県内の自宅療養者が3,000名を超える中、対象となる市民を救えないか下記の内容を伺う</p> <p>(ア)症状別の対象者数及び妊婦数と独居等の家庭環境別に伺う</p> <p>(イ)自宅療養中に家庭内において家族に感染するケースも増えている状況の中、市独自の医療体制が整った宿泊療養施設又は入院待機施設の開設が急がれると見るが見解を伺う</p> <p>(ウ)自宅療養中、親族等から支援を受けることが困難な市民に対し、生活に必要な食料品や日用品の買い物を代行する支援体制について伺う</p> <p>2. 「わけがありますくプロジェクト」について取組み状況について伺う</p> <p>3. 児童生徒の安全確保を考慮し教育現場が長期休暇中に感染症対策を優先すべきと6月議会の一般会計補正予算(第3号)の修正動議が可決されたにも関わらず、事業提案に2か月も要した理由について伺う</p> <p>4. 一人一台タブレット端末を、今回の臨時休業に伴い初めて各家庭に配布されましたが、具体的にどのように活用されているか伺う。また、ネット環境が整っていない世帯数と、その環境に暮らす児童生徒の対処方法を伺う</p>	市長 教育長

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		5. 小中学校の臨時休業の決定に、他自治体に比べ時間を要していると感じる。決定(防災メール発信)までに至る手順について伺う	
	2. 防災・減災、国土強靱化について	<p>昨今、日本全国で起きている想定外の自然災害の数々。熱海市の土石流、夏の甲子園も過去最多の順延は記憶に新しいと思います。市内においても6月と7月の豪雨には、命の危険を感じる怖いおもいをした記憶があります。現在策定中の南城市国土強靱化地域計画に向けて以下の内容を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 6月と7月の豪雨にて発生した災害について伺う 2. 進捗状況について伺う 3. 南城市国土強靱化地域計画の策定責任者及び南城市国土強靱化本会議の本部長について伺う 	市長
	3. 地域課題について	<p>「買い物弱者」は、急速な少子高齢化、郊外型スーパーの進出により、各地域にあった「まちやぐわー(小売店)」等の撤退が相次ぎ、自家用車を所有せず、親族等からの生活支援を受けられない高齢者が、十分な食材等を入手できていない環境に置かれている問題であるが、以下の内容を伺う</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市内運転免許返納者数と支援策について 2. 知念地区の台所であったスーパーが閉店に伴い買い物弱者が増加しているが、事業者より事前の相談があったか伺う 3. 「買い物弱者」に対する、支援策について伺う 	市長
18 吉田 潤 議員	1. 認定こども園について	<ol style="list-style-type: none"> 1 去った6月議会での一般質問の答弁で幼稚園から小学校に入学する児童がスムーズな学校生活が送れるようにと保幼小連携の中で、保育園も幼稚園も一緒になって研修を行いアプローチカリキュラムを整えて小学校に繋げたいと佐敷幼稚園で取り組んでいると思いますが以下のことを伺います。 <ol style="list-style-type: none"> ①知念、玉城2園が令和4年度より認定こども園がスタートしますがアプローチカリキュラムの研修は順調に進んでいるのか、小学校の先生方と幼稚園の先生方との研修会の交流会ができたのか伺います。 ②保幼小連携の部分については、事業としては今後も福祉部と一緒に展開していく中でコーディネーター的な部分はどこに置くのか今後福祉部と調整していくと答弁がありましたけどの部署が担うのか伺います。 2 南城市公私連携幼保連携型認定こども園運営条件について 	市長 教育長

令和3年9月定例会 一般質問通告書

令和3年9月10日(金)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		<p>3 教育・保育等について</p> <p>(1) 教育時間(1号認定及び2号認定)の中で標準時間は給食時間も含め4時間以上とし、午前8時15分から午後2時を基本に、本市が設定する時間とする。但し、午前7時30分から午前8時15分前に登園した1号認定については、無償で保育を実施するとありますが万が一この時間帯で事故が起きた場合の責任・保障はどこが負うのか伺います。</p> <p>4 給食について</p> <p>(1) 給食の提供について</p> <p>外部搬入とありますが外部との定義を伺います。</p> <p>5 業務報告・評価等について</p> <p>(1) 業務報告</p> <p>①教育及び保育計画書について</p> <p>教育及び保育に関する全体的な計画及び管理業務に関する事項を記載した「教育・保育計画書」を作成し、各実施年度の前年度の3月末まで提出し市長に報告すると謳われていますが今回に関してはどういう対応を考えているのか伺います。</p> <p>6 佐敷地域の保護者の皆さんへの認定こども園移行の説明会が行われたのか市長に伺います。</p>	
	2. 基金について	<p>1 財政調整基金の直近5年間の推移と取り崩し額を伺います。</p> <p>2 減債基金の直近5年間の推移と償還金に充当した額を伺います。</p>	市 長

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
<p>19 宮平 憲二 議 員</p>	<p>1. 南城市農業振興地域整備計画の変更について</p>	<p>H22年10月の見直しから現在に至る間に、農業を取り巻く状況や土地利用状況、各種の地域開発計画なども変遷しているから、農振計画の見直しを実施するとあります。H30年10月の地権者への地域説明会から約3年が経過しています。以下について伺います。</p> <p>① 現在の進捗状況について伺います。</p> <p>② 今回の農振計画全体見直し変更の分類別内訳について伺います。(例えば、住宅建設、店舗建設など)</p> <p>③ 県との協議はどうなっているか。また、H30年10月からこれまで長期間要した理由について伺います。</p> <p>④ 南城市全体に占める農業振興地域と農振外地域の面積の変化について伺います。また、農用地区域と農振白地の面積はどのように変化するかについて伺います。</p> <p>⑤ 農振除外するための法律上の5つの要件について、また、県独自で定めた除外例及び南城市独自で定めた除外例について伺います。</p> <p>⑥ これまでの経緯と、今後のスケジュール、見直し完了の時期について伺います。</p>	<p>市 長</p>